

令和5年度事業報告

専門学校 日本自動車大学校の運営並びにその活動

目 次

| | |
|----------------------------------|----|
| (1) 授業の実施 | 2 |
| (2) 教育内容、設備の充実 | 7 |
| (3) 業界の技術教育、生涯教育および国際協力等への支援協力 | 12 |
| (4) 学校環境の整備、充実 | 13 |
| (5) 地域への活動 | 14 |
| (6) 求人・就職状況 | 15 |
| (7) 就職・進路指導の実施 | 16 |
| (8) 学生募集活動、広報活動の実施 | 18 |

(1) 授業の実施

1) 教育計画に基づいて次の授業を実施した。

自動車整備科及び自動車研究科 1・2年次

| 区 分 | 科 目 | 時間数 | | | |
|-----|----------|----------|-------|----------|-------|
| | | 1 学年 | | 2 学年 | |
| 学 科 | 一般教養 | 8 0 | 5 6 8 | 4 0 | 3 0 8 |
| | 自動車工学・整備 | 4 2 2 | | 2 4 2 | |
| | 機器の構造取扱 | 4 0 | | | |
| | 関係法規 | 2 6 | | | |
| | 自動車検査 | | | 2 6 | |
| 実 習 | 工作実習 | 4 4 | 6 7 6 | | 8 4 4 |
| | 測定実習 | 4 4 | | | |
| | 自動車整備作業 | 5 4 8 | | 8 2 0 | |
| | 自動車検査 | 4 0 | | 2 4 | |
| 課 外 | 課外授業 | 2 5 2 | | 2 8 0 | |
| 合 計 | | 1, 4 9 6 | | 1, 4 3 2 | |

自動車研究科 3年次 (開講のべ時間数)

| 区 分 | 科 目 | | 時間数 | |
|-----|----------------|------|----------|-------|
| 学 科 | 国土交通省指定学科 | | 3 9 0 | 8 5 0 |
| | 国土交通省指定外学 科 | 教養学科 | 1 9 0 | |
| | | 選択学科 | 2 7 0 | |
| 実 習 | 国土交通省指定実習 | | 7 5 0 | |
| | 国土交通省指定外実習 | | 5 0 0 | |
| 課 外 | 課外授業 | | 2 2 4 | |
| 合 計 | | | 2, 3 2 4 | |

自動車研究科 4年次 (開講のべ時間数)

| 区 分 | 科 目 | | 時間数 | |
|-----|----------------|-------|----------|----------|
| 学 科 | 国土交通省指定学科 | | 3 0 | 1 8 0 |
| | 国土交通省指定外学 科 | 教養学科 | 2 0 | |
| | | 選択学科 | 1 3 0 | |
| 実 習 | 国土交通省指定実習 | | 1, 1 6 0 | |
| | 国土交通省指定外実 習 | 選択実習 | 2 9 0 | 2, 3 0 0 |
| | | 研修・研究 | 8 5 0 | |
| 課 外 | 課外授業 | | 2 0 0 | |
| 合 計 | | | 2, 6 8 0 | |

カスタマイズ科

| 区分 | 科目 | 時間数 | |
|-----|------------|-------|-----|
| 学 科 | 教養学科 | 26 | 296 |
| | 車わく車体構造 | 70 | |
| | 車わく及び車体の加工 | 160 | |
| | 法令関係 | 40 | |
| 実 習 | 車わく車体の加工作業 | 910 | 990 |
| | 自動車検査作業 | 80 | |
| 課 外 | 課外授業 | 200 | |
| 合 計 | | 1,486 | |

モータースポーツ科

| 区分 | 科目 | 時間数 | |
|-----|------------------|-------|-----|
| 学 科 | モータースポーツ・プランニング | 90 | 370 |
| | ガレージ・メンテナンス | 160 | |
| | サーキット・サービス | 120 | |
| 実 習 | モータースポーツ・プランニング | 50 | 950 |
| | ガレージ・メンテナンス | 450 | |
| | サーキット・サービス | 450 | |
| 課 外 | 課外授業（一般教養，講演，行事） | 128 | |
| 合 計 | | 1,448 | |

※ モータースポーツ・プランニング

モータースポーツに関わる企画，運営，管理能力の養成

※ ガレージ・メンテナンス

レース参戦車両の製作技術等の習得

※ サーキット・サービス

各サーキット及びドライバーに合わせた車両セッティング技術の習得

2) 各種資格取得の為、次の試験を受験した。

| 資格の種類 | 試験日 | 学年 | 備 考 |
|----------------------|-------------|-------------------|-----------------------------|
| ガス溶接技能講習 | 4・5・6月 | 1学年 | 厚生労働省 技能講習 |
| アーク溶接業務特別教育 | 4・5・6月 | 1学年 | 厚生労働省 特別教育 |
| 電気自動車の整備等に係る 特別教育 | 4・5・6月 | 2学年 | 厚生労働省 特別教育 |
| J A F 公認審判員講習 | 5月 9日 | モータ | 日本自動車連盟 |
| J A F 国内A級ライセンス講習 | 5月11日 | モータ | 日本自動車連盟 |
| 1級自動車整備士口述試験 | 5月14日 | 卒業生 | 日本自動車整備振興会連合会 |
| 第二種電気工事士筆記試験 | 5月28日 | 研3年 | 電気技術者試験センター |
| 危険物取扱者 | 6月 2日 | 1学年 | 千葉県知事 資格試験 |
| 技術英語検定 | 6月10日 | 研4年 | 日本技術英語協会 |
| 損害保険募集人資格 | 6月16・19・20日 | 2学年 | 日本損害保険協会 |
| 第二種電気工事士技能試験 | 7月22日 | 研3年 | 電気技術者試験センター |
| L S F Aファーストエイド | 9月4・5日 | モータ | L S Oモータースポーツ ライフセービング機構 |
| ソーシャル検定中級 | 9月 9日 | 1学年 | 全国自動車大学校・ 整備専門学校協会 検定試験 |
| ソーシャル検定上級 | | 3学年 | |
| 2級二輪自動車整備士試験 | 10月 1日 | 研3年 カスタ モータ | 日本自動車整備振興会連合会 |
| L S F Aファーストエイド | 10月18日 | カスタ | L S Oモータースポーツ ライフセービング機構 |
| 3級簿記検定 | 11月19日 | 研3年 | 日本商工会議所 |
| 中古自動車査定士技能検定試験 | 12月13日 | 2学年 | 日本自動車査定協会 |
| L S F Aファーストエイド | 12月14日 | 研3年 | L S Oモータースポーツ ライフセービング機構 |
| 巻上機運転特別教育 | 12月18日 | 研3年 | 厚生労働省 特別教育 |
| 職業訓練指導員 | 1月13日 | 研3年 | 東京都知事 資格試験 |
| 運行管理者 | 3月 2日 | 研3年 | 運行管理者試験センター |
| 3次元CAD利用技術者試験 2級 | 3月 8日 | 研3年 | コンピューター教育振興協会 |
| 1級自動車整備士 | 3月24日 | 研4年 | 日本自動車整備振興会連合会 |
| 2級自動車整備士 | | 2学年 | |

3) 課外授業として次の行事を実施した。

| 学 年 | 実 施 日 | 行 事 | 実施場所 |
|--------------|-----------------|-----------------------------|----------|
| 整・研1学年 | 4月 8日 | 入学式 | |
| 2・3・4学年 | 4月10日 | 始業式 | |
| 全学年 | 4月13日 | 防災避難訓練 | |
| 全学年 | 4月18日 | 交通安全祈願祭 | |
| 整・研2学年 | 4月19日 | 健康診断 | |
| 整・研1学年 | 4月20日 | 健康診断 | |
| 研3・4、カスタ、モータ | 4月26日 | 健康診断 | |
| 研3・4学年 | 4月28日 | 親睦バーベキュー | |
| カスタ | 5月14日 | ストリートカーナショナルズ見学 | お台場駐車場 |
| 整・研2学年 | 5月16日 | 年金セミナー（佐原年金事務所） | |
| 整・研1学年 | 5月16・17・18日 | 親睦バーベキュー | |
| 整・研1・2学年 | 5月19日 | 軽ダート模擬走行 | |
| カスタ | 5月24日 | 親睦バーベキュー | |
| 研3学年 | 5月24日 | リサイクル工場見学 | |
| 整・研1学年 | 5月24・26日 | スズキ・フレッシュマン・セミナー | |
| 研3・4学年 | 5月26日 | 人とくるまのテクノロジー展見学 | パシフィコ横浜 |
| 整・研1学年、カスタ | 6月 1日 | 千葉運輸支局 セミナー | |
| 全学年 | 6月6・7・8日 | 献血(参加者203名、献血量合計65,800cc) | |
| 研3・4学年 | 6月23日 | 設計製造ソリューション展見学 | 東京ビッグサイト |
| カスタ | 6月30日 | 製作案発表会 | |
| 整・研1学年 | 7月13・14日 | 校 外 研 修 | |
| 全学年 | 7月31日 | 文 月 式 | |
| 全学年 | 9月 1日 | 長 月 式 | |
| 整・研2学年 | 9月5・6・7日 | ドライビング・トレーニング | |
| 全学年 | 9月13日 | SAE 報告会 | |
| 研3・4学年 | 9月13日 | SAE 懇親会 | |
| 整・研1学年 | 9月27日 | マツダ・セミナー | |
| 整・研2学年 | 10月5・10・11日 | 親睦バーベキュー | |
| 全学年 | 10月 6日 | 体 育 祭 | |
| 整・研1学年 | 10月27日 | 日野自動車レーシングトラックセミナー | |
| 全学年 | 10月27日 | 軽ダート大会 | |
| 整・研2学年 | 10月31日 | 税金セミナー | |
| 研3学年 | 11月 1日 | メルセデスベンツ技術講習会 | |
| 全学年 | 11月 2日 | JAPAN MOBILITY SHOW 2023 見学 | 東京ビックサイ |
| 整・研1学年 | 11月14.15.16.20日 | ドライビング・トレーニング | |
| 研3学年 | 11月21日 | 技術アジャスターによる安全運転啓蒙講座 | |
| 整・研2学年 | 11月27日 | カロラ千葉FCV講習 | |

| | | | |
|--------|---------------|--------------------------|---------|
| 研3学年 | 11月28日 | 日産自動車EVセミナー | |
| カスタ | 12月3日 | ホットロッドカスタムショー 見学 | パシフィコ横浜 |
| 整・研1学年 | 12月7日 | いすゞ・セミナー | |
| 研3学年 | 12月8日 | いすゞ自動車トラックメカニズム学習会 | |
| 研3学年 | 12月8日 | NGKスパークプラグ講習会 | |
| 整・研1学年 | 12月18日 | ホンダ・セミナー | |
| 全学年 | 12月22日 | 年末式 | |
| 全学年 | 1月8日 | 年頭式 | |
| 整・研2学年 | 1月12日 | 全国統一模擬試験(2級ガソリン・ジーゼル) | |
| 全学年 | 1月13,14日 | 東京オートサロン見学 | 幕張メッセ |
| 研3学年 | 1月23日 | BMW技術講習会 | |
| 研3学年 | 1月24日 | ボルボ技術講習会 | |
| 全学年 | 1月30,31日・2月1日 | 献血(参加者175名,血量合計64,000cc) | |
| 研4学年 | 2月6日 | 全国統一模擬試験(1級筆記) | |
| | 2月13日 | 全国統一模擬試験(1級口述) | |
| 研4学年 | 2月20日 | 卒業研究発表会 | |
| 整・研1学年 | 3月1日 | 全国統一模擬試験3級(ガソリンジーゼルシャシ) | |
| 全学年 | 3月16日 | 卒業式 | |

前期終業式 整・研1年:10/12, 整・研2年:9/19, 研3年:10/10, 研4年:9/26,
 カスタ:10/2, モータ:9/20

後期始業式 整・研1年:10/26, 整・研2年:10/4, 研3年:10/26, 研4年:10/5,
 カスタ:10/11, モータ:10/4

後期終業式 整・研1年: 3/22, 研3年: 3/12

(2) 教育内容、設備の充実

1) 共通

- ・千葉県内スズキ販売会社3社様（株式会社スズキ自販京葉、株式会社スズキ自販千葉、千葉スズキ販売株式会社）より、教材用エンジン「R06D型」15機を寄贈いただいた。（5月30日）
- ・西尾レントオール株式会社様より、スポットクーラー20台（自動車整備科6台、自動車研究科6台、カスタマイズ科4台、モータースポーツ科4台）を貸与いただくと共に、軽ダートCUP開催時にオフィシャル用として高所作業車を貸与いただいた。
- ・三菱自動車工業株式会社及び千葉三菱コルト自動車販売株式会社、千葉三菱自動車販売株式会社様より、三菱エクリプスクロスPHEVを教材車両として寄贈いただいた。（10月6日）
- ・千葉県ホンダ会（会長 株式会社ホンダカーズ東総 代表取締役 加瀬一幸）様より、ホンダ・フィット5台を教材車両として寄贈いただいた。（12月18日）
- ・東邦ホールディングス株式会社様より、ボルボ C40 Recharge Ultimate Twin Motorを教材車両として貸与いただいた。（1月24日：継続中）
- ・令和5年度卒業・修了生一同から、卒業記念品として視聴覚教材65インチ大型液晶モニター10台を寄贈いただいた。（3月16日）
- ・大栄ライオンズクラブ様から献血参加者2万人達成にあたり、社会奉仕活動への感謝として視聴覚教材75インチ大型液晶モニター1台を寄贈いただいた。（3月18日）
- ・自動車整備科1・2年生や袖ヶ浦校の学生を対象に学内進級説明会並びに体験実習会等を実施し、技術的見聞や向上心を高めると共に、上級学科への進級率向上対策を実施した。
 - ① 1年生対象進級説明会（4月10日 全体）
 - ② 袖ヶ浦校学生対象 成田校上級3科説明会（10月5日）
 - ③ 1・2年生対象 各科個別進級説明会（HR、一般教養含む）を各教室にて実施
 - ④ 1年生対象体験進級（11月14日～20日に実施 各教室 袖ヶ浦校合同）
 - ⑤ 1年生 保護者対象進路説明会（11月19日開催）
- ・教職員の技術力、指導力向上を図るため、下記の各メーカー並びに団体主催の講習会に参加させた。
 - ① ボルボセミナー（6月27日）※学内実施
 - ② 日産技術講習会（8月2日）
 - ③ 南関東日野自動車株式会社 自動車整備学校教員向け研修会（8月2日）
 - ④ SUBARUオンライン技術研修会（8月3日）
 - ⑤ いすゞグループ メカニズム学習会（8月9日）
 - ⑥ 千葉県専修学校各種学校協会 新任教員研修会（8月7日～10日、8月25日、8月28日）
 - ⑦ 特定非営利活動法人職業教育評価機構「実践的職業教育の第三者評価拡大研修会」（11月10日）
 - ⑧ 株式会社SUBARU 自動車部門 群馬製作所矢島工場 見学（1月15日）
 - ⑨ 一般社団法人 全国専門学校教育研究会 「職業教育のマネジメント・自己点検・評価強化セミナー」（1月25日・26日）
 - ⑩ 全国自動車大学校・整備専門学校協会 「質保証研究会」（2月19日）
 - ⑪ 千葉県自動車整備振興会が主催する整備主任者技術講習会を整備主任者3名が受講した。（7月：技術 10月：法令）
 - ⑫ 千葉県私学教育振興財団主催の令和5年度公開講座・講演会「われわれ人間は人工知能とどうつき合っていくべきか」を教職員13名が受講した。（3月）

2) 自動車整備科

- ・ H V、E V、F C Vなどの次世代車を使用した実習を展開し、構造の理解、点検整備技術の習得を図ると共に、試乗を実施して走行性能や機能についての確認を行った。
- ・ エーミング（機能調整）に関する授業を展開し先進安全装置搭載車の構造を理解すると共に点検整備技術の習得を図った。
- ・ 衝突被害軽減ブレーキ及び踏み間違い時加速抑制装置等の作動を体験し、装置の作動条件や機能の有効性に関する確認を行った。
- ・ 夏期休暇期間において教室・実習場・実習車両等の点検、補修を実施し、教育環境の充実を図った。
- ・ 下記の各企業様主催の学生向けセミナーを実施していただいた。

- | | | |
|---|----------|---------------------------|
| ① | 5月24、26日 | スズキ・フレッシュマン・セミナー（整・研1年） |
| ② | 9月27日 | マツダ・セミナー（整・研1年） |
| ③ | 10月27日 | 日野自動車レーシングトラックセミナー（整・研1年） |
| ④ | 11月27日 | カローラ千葉 F C V講習（整・研2年） |
| ⑤ | 11月30日 | 千葉マツダ・セミナー（整・研1年，2年：希望者） |
| ⑥ | 12月7日 | いすゞセミナー（整・研1年） |
| ⑦ | 12月18日 | ホンダセミナー（整・研1年） |
| ⑧ | 2月2日 | スズキ・セミナー（整・研1年，2年：希望者） |

3) 自動車研究科

- ・ 令和4年度1級自動車整備士課程修了の卒業生を対象に口述試験対策を実施した。
(5月1日～4日)
- ・ 1級自動車整備士コース4年次において、国土交通省指定によるインターンシップ（体験実習）を実施した。
(5月16日～7月26日)
- ・ 各自動車メーカー主催の技術講座に参加し、学生フォーミュラ大会参戦車両設計に伴う開発技術力向上に努めた。

- | | | | |
|---|-----------------|--------------|-----------------------|
| ① | 4月7日 | ヤマハ発動機主催 | エンジン相談会（オンライン） |
| ② | 9月16日 | 自動車技術会主催 | デザインレビュー講習会（オンライン） |
| ③ | 10月3日 | ヤマハ発動機主催 | 強度設計基礎講座（オンライン） |
| ④ | 10月5日 | A n s y s 主催 | デジタル開発セミナー（オンライン） |
| ⑤ | 10月7、8日 | 本田技研工業主催 | 応用講座（オンライン） |
| ⑥ | 10月14、15日 | 本田技研工業主催 | サスペンション設計講座（オンライン） |
| ⑦ | 10月19日 | 三菱自動車工業主催 | E V走行性能設計セミナー1（オンライン） |
| ⑧ | 10月22日 | 自動車技術会主催 | E V技術講習会（オンライン） |
| ⑨ | 10月26日 | 本田技研工業主催 | チーム育成研修会（オンライン） |
| ⑩ | 11月3日 | ヤマハ発動機主催 | 車体講習会（オンライン） |
| ⑪ | 11月8日 | 三菱自動車工業主催 | E V走行性能設計セミナー2（オンライン） |
| ⑫ | 11月12日 | 自動車技術会主催 | 静的交流会（名古屋大学） |
| ⑬ | 11月11、12・18、19日 | 日産自動車主催 | サポート講座（オンライン） |

- | | | | |
|---|-----------|-------------|-------------------------------|
| ⑭ | 12月 6、9日 | 自動車技術会主催 | EV技術講習会 (オンライン) |
| ⑮ | 12月 7日 | ANSYS主催 | ハンズオンワークショップ (オンライン) |
| ⑯ | 12月22、23日 | 三菱自動車工業主催 | EV実車体験セミナー (三菱自動車技術開発センター) |
| ⑰ | 2月 5日 | 自動車技術会主催 | ESO高電圧安全講座 (オンライン) |
| ⑱ | 2月29日 | MathWorks主催 | MATLABセミナー (オンライン) |
| ⑲ | 2月15日 | 日産自動車主催 | EV講習会 (学内) |
| ⑳ | 3月22日 | ANSYS主催 | |
- 「トポロジー最適化、空力解析トレンド、Discoveryデモ」セミナー (オンライン)

・下記の企業様主催の技術講習会を実施して頂いた。

- | | | | |
|---|--------|---------------------|-------|
| ① | 11月 1日 | メルセデスベンツ技術講習会 | (3学年) |
| ② | 11月21日 | 技術アジャスターによる安全運転啓蒙講座 | (3学年) |
| ③ | 11月28日 | 日産自動車EVセミナー | (3学年) |
| ④ | 12月 8日 | いすゞ自動車トラックメカニズム学習会 | (3学年) |
| ⑤ | 12月 8日 | NGKスパークプラグ講習会 | (3学年) |
| ⑥ | 1月23日 | BMW技術講習会 | (3学年) |
| ⑦ | 1月24日 | ボルボ技術講習会 | (3学年) |

・第21回学生フォーミュラ日本大会2023に「FFN-12」で参戦し、すべての審査を受け日本自動車工業会会長賞、加速性能賞2位、耐久走行賞2位を受賞し、総合2位を獲得した。

第21回 学生フォーミュラ日本大会2023大会成績 (エントリー90チーム)

【静的審査結果】

コスト審査 : 24位
 デザイン審査 : 12位
 プレゼンテーション審査 : 47位

【動的審査結果】

アクセラレーション : 2位
 スキッドパッド : 7位
 オートクロス : 6位
 エンデュランス : 2位
 燃料効率 : 13位

【最終順位】

総合 : 2位
 ICV部門 : 2位
 自動車大学校 : 1位
 加速性能賞2位受賞
 耐久走行賞2位受賞
 日本自動車工業会会長賞受賞

4) カスタマイズ科

- ・産学共同プロジェクトとして次の各企業様から車両並びに部品のご提供・ご協賛を頂き、今年度は3台のカスタムカーを製作した。
 - ① 千葉トヨタ自動車株式会社様、ネッツトヨタ千葉株式会社様、トヨタL&F千葉株式会社様より実習教材援助費を寄付いただいた。
 - ② トヨタカローラ千葉株式会社様より製作への実習教材援助費を寄付いただいた。
 - ③ 千葉日産自動車株式会社様、日産プリンス千葉販売株式会社様より実習教材援助費を寄付いただいた。
 - ④ 千葉スズキ販売株式会社様よりジムニー（J A 1 1）の車体を寄贈いただいた。
 - ⑤ 石井工業株式会社様より製作への実習教材援助費を寄付いただいた。
 - ⑥ 桃伎舎株式会社様よりオートサロン出展費用を寄付いただいた。
- ・製作案発表会に上記協賛企業様の他に、パーツを協賛していただいているメーカー様7社にも参加していただくとともに、同時に部品展示会を開催して、毎年パーツを協賛いただいているメーカー様にとって未来のエンドユーザーになりうる学生たちに自社の製品アピールを行っていただき、併せてカスタマイズ科への進級促進の一助となる機会とした。
- ・グラインダータトゥー講習会を実施し、特殊技術の習得を図った。（7月26日）
- ・東京オートサロン2024に出展し、今年度製作した3台の中から「NATS JIMNY J1」がSUV部門で優秀賞を受賞した。（6年連続・21回受賞）
- ・千葉県内を2日間の工程において、テストランキャラバンを実施し、車両の完成度を確認した。
(3月7日～8日)
- ・エアコンプレッサの老朽化に伴い、3台のオーバーホールを実施し、教育環境の充実を図った。
- ・自動車研究科よりリフト1台を移設し、教育環境の充実を図った。

5) モータースポーツ科

○ガレージメンテナンス実務

レーシングカーを使用し車両整備技術の向上を図ると共に、モノづくりに重点を置いた授業を展開し、学生のモノづくりに関する知識・技術の習得を図った。

- ・フォーミュラビート車両（旧J A F - F 4）のメンテナンス及び車両開発
(サスペンションアーム、ウイング、カウル等、NATSオリジナルパーツの製作)
- ・ツーリングカー2台の車両メンテナンス及び開発
(ロールケージ製作、板金塗装、ワンオフマフラー等の部品製作)
- ・スーパー耐久レース車両の製作、メンテナンス及び車両開発
- ・旋盤、フライス盤等の機械加工、T I G溶接機等を使用しての部品製作・加工

○サーキットサービス実務

a) 下記レース活動を通じ、迅速で正確な作業、セッティング能力の習得を図った。

① フォーミュラビート（F-B e）シリーズ参戦（4大会5レース）

| | 第3戦 | 第6戦 | 第11戦 | 第12戦 | 2024第1戦 |
|-----|------|-----|-------|-------|---------|
| | 4/23 | 7/9 | 10/14 | 10/15 | 2/25 |
| #72 | 4位 | 5位 | 優勝 | 優勝 | 失格 |
| #0 | リタイヤ | — | 8位 | 5位 | — |

※ F-B e の0号車はオーナーの渡邊氏からフォーミュラ・ルノー車両をお預かりし、F-B e 参戦のための車両開発並びにレース参戦を継続している。

② スーパー耐久シリーズ参戦

| | 第1戦 | 第2戦 | 第3戦 | 第4戦 | 第6戦 | 第7戦 |
|-------|---------|---------|-------|---------|----------|----------|
| 2023年 | 3/18・19 | 5/27・28 | 7/8・9 | 7/29・30 | 10/21・22 | 11/18・19 |
| ST-5 | (4位) | 2位 | 優勝 | 優勝 | 2位 | 優勝 |

※ スーパー耐久レースについては、チーム「i craft」とジョイントし、車両製作、メンテナンス及びレースサポートを授業の一環として担当した。

③ 各耐久レース参戦

- ・ もてぎアイドラーズ夏の12時間耐久レース(8/6) : クラス14位
- ・ 袖ヶ浦4時間耐久レース(10/8) : クラス2位
- ・ もてぎアイドラーズ冬の3時間耐久レース(12/17) : クラス2位

b) レーシング・メカニック研修として、LOVE DRIVEレーシングチームに学生2名をスーパー耐久シリーズ第2戦 富士24時間レースに派遣した。

スーパーGT、スーパーフォーミュラの研修については、就職活動の一環として随時実施した。

○モータースポーツ・プランニング実務

企画能力を養成する為、資格の取得と実践授業の一環として下記のイベントの運営を行った。

- ・ J A F 公認審判員資格取得
- ・ クラス対抗軽ダートカップ 企画・運営
- ・ 1年生対象ドライビングトレーニング 運営

○課外・その他

- ・ 進級促進の一環として、自動車整備科1・2学年の各教室前にパネルを設置し、モータースポーツ科の授業内容等紹介に関する記事を毎月掲示した。
- ・ FMドライバーズミーティングとのコラボレーションにより、メディア対抗ロードスター4時間耐久レース（筑波サーキット）に学生3名と教員2名が参戦した。（9/9）

(3) 業界の技術教育、生涯教育および国際協力等への支援協力

- ・ 独立行政法人国際協力機構(JICA)からの要請に基づき、オンライン技術研修(8/17、2/8)、協力隊選考会(9/13、3/13)に成田校講師1名を派遣した。
- ・ 各大学のフォーミュラSAEチームの車両性能試験に協力し、NATSオートモーティブ・パーク及び各施設を貸し出すと共に情報交換を行った。
 - 千葉大学 フォーミュラSAEチーム (6/5, 6/6, 7/2, 9/26)
 - 工学院大学 フォーミュラSAEチーム (6/25, 7/3, 7/31)
 - 上智大学 フォーミュラSAEチーム (7/14)
- ・ 業界等の各種イベントや、車両テスト等にNATSオートモーティブ・パーク及び各施設を貸し出した。
 - ① Tディメント (カスタ) (4/19)
 - ② 千葉県警察本部 交通部高速道路交通警察隊 隊員訓練 (9/13、9/20~21、3/27~29)
 - ③ ブリヂストンタイヤ千葉 商品比較試乗会 (5/26、8/29、9/12、2/15、2/22)
 - ④ 自動車販売協会 輸入車部会 合同試走研修会 (6/22、10/26)
 - ⑤ 株式会社SUBARU 試乗会 (8/1~8/2)
 - ⑥ ラ・フェスタ・ミッレミリア (10/8)
 - ⑦ ダットサンSP・SRオーナーズクラブ・ミーティング (11/11)
 - ⑧ ナイトスポーツ株式会社 商品広告動画撮影 (10/19)
 - ⑨ あいおいニッセイ同和損保株式会社 実験走行 (10/20)
 - ⑩ 昭和トラスト・ファン感謝祭 (10/29)
 - ⑪ 丸宇木材市売株式会社大栄浜市場 イベント駐車場 (10/28)
 - ⑫ 大栄カントリー倶楽部 イベント来場者駐車場 (12/9・10)
 - ⑬ 全国石油商業組合連合会「タイヤ空気充てん業務特別教育」教室及び実習場 (1/15)
 - ⑭ ナイトスポーツ株式会社 社員研修会 (2/28)
 - ⑮ 株式会社ZMP 自動運転車両実験走行 (4 1回)
- ・ 後援会企業並びに卒業生就職先企業等の要望に対応し下記のイベントにカスタムカーなどを貸し出した。
 - ① 株式会社ワンダープレイス カスタムカー2台車両展示
 - ② モータファンフェスタ (NATS Alphard Super Dually) (4/22)
 - ③ EXCITING K-CAR WORLD 2023 (MBW) (5/6・7)
 - ④ スーパー耐久シリーズNAPAC富士24時間レース イベント広場車両展示

(NATS Alphard Super Dually、NATS RX-Cabriolet) (5/27・28)

⑤ M A Z D A F A N F E S T A 2 0 2 3 スーパー耐久シリーズブース展示
(OHLINS Roadster NATS) (9/17)

⑥ J M C R E S T O R E M E E T I N G 2 0 2 3

カスタムカー・レーシングカー展示 (MS50クラウン、411ブルーバード、
NATS001、OHLINS Roadster NATS) (9/24)

⑦ エヌズ・ステージ宇都宮 カスタムカー「NATS AMG J-Class」ショールーム展示 (継続中)

- ・ 株式会社三平商会社員研修に協力し、技術講習を実施した。(8/7・9 受講者7名)
- ・ ロータス同友会会員への技術講習会を実施した。(8/23・24 受講者10名)
- ・ W E M G P (World Econo Move Grand Prix) の一戦として開催される、高校生及び一般参加者が集うEV競技会を主催し、施設の貸出と共に教職員が事務局並びにオフィシャルとして開催した。(11/4)
- ・ 「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」において、自動車整備人材確保・育成協議会が出展するブース運営に対して、学生13名がボランティア活動を行った。(10/27～11/5)
- ・ 工業系高校人材育成コンソーシアム千葉に参画し、千葉県内外の企業が有する産業技術、大学や研究所の知識・設備などを生かしながら、産・学・官が相互に連携して、千葉県高等学校における工業教育の質を高め、ものづくりの実践力を育成することに協力した。(6月、2月総会参加)

(4) 学校環境の整備、充実

- ・ 校舎内各教室並びに廊下の床洗い・WAXがけ処理を実施して環境整備を図った。
- ・ 第1モータースポーツ科棟に設置しているAED自動体外式除細動器1台が、保証期間満了を迎えたため新機種への交換を実施した。
- ・ 業務用サーバシステムの内、ADサーバ並びにイントラネットWebサーバが耐用年数に達したため新機種への交換を実施した。
- ・ 業務用クライアント・パソコン20台(ノートPC15台、デスクトップPC5台)がリース期間満了を迎えたため新機種への交換を実施した。
- ・ 豪雨時への対策としてグラウンド内に排水溝を新設した。
- ・ 正門の門扉が老朽化により破損したため交換した。
- ・ 温暖化による夏季異常高温に対する学生の健康管理を考慮して、主要実習場にエアコン12台を設置した。

(5) 地域への活動

- ・大栄ライオンズクラブ主催の献血会場として本校施設を提供するとともに、学生並びに教職員が献血に参加した。
 - (6月7～9日 参加者203名、献血量合計 65,800cc)
 - (1月30～2月1日 参加者175名、献血量合計 64,000cc)
 - (1月31日に献血参加者が開校以来20,000人を達成した)
 - (平成元年開校時より、採血者延べ20,075名、総献血量7,262,000cc)
- ・下記の中学校からの依頼により職場体験学習を実施した。
 - 千葉市立 千城台南中学校2年生 2名
 - (永光自動車工業様にて体験実習、6月22日本校を見学)
 - 山武市立 成東東中学校2年生 3名(2日間)
 - 東金市立 東中学校2年生 4名(2日間)
 - 東金市立 北中学校2年生 3名(2日間)
 - 九十九里町立 九十九里中学校2年生 4名(2日間)
 - 東金市立 東金中学校2年生 4名(2日間)
 - 山武市立 成東中学校2年生 4名(2日間)
- ・横芝敬愛高等学校自動車部の部活動講師として教員を派遣した。(14回)
- ・千葉県高体連自転車部合同練習にNATSオートモーティブ・パークを貸出した。
 - (4月29日、4月30日、7月23日)
- ・学生並びに教職員が「赤い羽根募金」に協力し、千葉県共同募金会成田市支部へ15,859円を寄付した。(10月)
- ・工業系高校人材育成コンソーシアム千葉を通じて要請があった千葉工業高校 理数工学科2年生に対する科目名「産業工学研究」の授業において、工業英語の分野について郷古教授が2単元授業を実施した。(6月3日)
- ・成田市産業まつりに「FFN-12」を展示した。(11月19日)
- ・大栄ふるさとふれあいまつりにカスタムカー2台の出展協力を行った。(11月23日)
- ・多古町「いきいきフェスタ」におけるマイカー点検講座に職員を派遣した。(11月23日)
- ・イオンモール成田からの要請により、イオンモール主催イベント「学フェス」にカスタムカー3台とレーシング・シミュレーター、Formula Beat、F-SAE車両の出展協力を行った。(1月28日)
- ・佐原税務署並びに香取市租税教育推進協議会の依頼により、確定申告広報パレードにカスタムカー2台(R35ロードスター、カラーラGT)と教職員2名が参加協力した。(2月11日)
- ・学生並びに教職員が、「令和6年 能登半島地震 被災者への募金活動」を行い、義援金41,172円を日本赤十字社に送った。(3月15日)
- ・教職員が交代で宿直を行い、学生寮並びに校内を巡回して、学生の安全と健康並びに地域の安全を守るため一年365日休まずに活動を続けた。
- ・各学生寮で毎週決められた曜日の朝に担当教職員と入居学生が学生寮周辺の清掃活動を実施して、地域の環境保全に貢献した。
- ・学生の登下校時に国道51号線NATS入口の下田交差点を始め、ポイントとなる道路各所に教員を配置し、交通整理及び安全運転指導を実施した。
 - また、国道51号線グリーンベルト及び歩道の清掃を教職員が毎日実施している。
- ・地元少年野球チーム「大栄ルーキーズ」の練習場として、毎週末グラウンドを提供した。
 - (平成9年度より継続中)

(6) 求人・就職状況 (令和6年3月31日現在)

| | 自動車整備科 | 自動車研究科 | カスタマイズ科 | モータースポーツ科 | 合計 |
|------------|--------|--------|---------|-----------|------|
| 求人社数 | | | | | |
| 2023(令和5年) | 442社 | 302社 | 268社 | 257社 | 462社 |
| 2022(令和4年) | 395社 | 330社 | 430社 | 324社 | 416社 |
| 2021(令和3年) | 401社 | 324社 | 408社 | 408社 | 429社 |
| 在籍者数 | | | | | |
| 2023(令和5年) | 150名 | 57名 | 29名 | 27名 | 263名 |
| 2022(令和4年) | 182名 | 45名 | 41名 | 24名 | 292名 |
| 2021(令和3年) | 201名 | 52名 | 29名 | 17名 | 299名 |
| 就職斡旋希望者 | | | | | |
| 2023(令和5年) | 30名 | 56名 | 29名 | 24名 | 139名 |
| 2022(令和4年) | 54名 | 45名 | 40名 | 21名 | 160名 |
| 2021(令和3年) | 69名 | 50名 | 27名 | 17名 | 163名 |
| 就職内定者 | | | | | |
| 2023(令和5年) | 30名 | 56名 | 29名 | 24名 | 139名 |
| 2022(令和4年) | 54名 | 45名 | 40名 | 21名 | 160名 |
| 2021(令和3年) | 69名 | 50名 | 27名 | 17名 | 163名 |
| 研究科の進級者 | | | | | |
| 2023(令和5年) | 64名 | | | | 64名 |
| 2022(令和4年) | 67名 | | | 1名 | 68名 |
| 2021(令和3年) | 61名 | | | | 61名 |
| カスタ科の進級 | | | | | |
| 2023(令和5年) | 35名 | | | 1名 | 35名 |
| 2022(令和4年) | 32名 | | | | 33名 |
| 2021(令和3年) | 43名 | | | | 43名 |
| MS科への進級者 | | | | | |
| 2023(令和5年) | 18名 | | | | 18名 |
| 2022(令和4年) | 27名 | | | | 27名 |
| 2021(令和3年) | 25名 | | | | 25名 |
| 進路決定者数 | | | | | |
| 2023(令和5年) | 150名 | 56名 | 29名 | 24名 | 259名 |
| 2022(令和4年) | 182名 | 45名 | 40名 | 21名 | 288名 |
| 2021(令和3年) | 201名 | 50名 | 27名 | 17名 | 295名 |
| 進路決定率 | | | | | |
| 2023(令和5年) | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| 2022(令和4年) | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |
| 2021(令和3年) | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |

※進路決定率＝内定者数/就職斡旋希望者

(7) 就職・進路指導の実施

1) 令和6年3月卒業・修了学生263名【日本人 千葉151・茨城43・神奈川6・福島6・群馬5・東京4
埼玉4・静岡3・愛知3・栃木2・青森2・岩手2・大阪2・兵庫2・広島1・北海道1・秋田1・宮城1・長野1
石川1・富山1・奈良1・岡山1・福岡1・沖縄1（日本人合計246名） 留学生 シリカ7・ベトナム4・中国4
タイ1・インドネシア1（留学生合計17名）】を対象に個人面談を実施し、学内進級率の向上及び就職
希望者に対しては企業斡旋を実施した。

2) 企業奨学金制度の斡旋

教育部、入学相談室と連携し、在校生の就学継続及び進級の為の経済支援及びNATS
への進学希望の高校生に対する経済支援を目的とした奨学金制度の充実を図り、下記の
企業の制度を活用させていただいた。

トヨタカローラ千葉株式会社：自動車整備士 育成支援金給付（在校生24名・入学生7名）に
実施して頂きました。

千葉トヨタグループ自動車整備士 育成支援金給付（在校生3名・入学生1名）に実施して頂
きました。

千葉スズキ販売株式会社：奨学金給付（在校生2名）に実施して頂きました。

株式会社CNホールディングス：奨学金貸与（在校生4名）に実施して頂きました。

茨城トヨタ自動車株式会社：奨学金貸与（在校生3名・入学生2名）に実施して頂きました。

3) 企業等の関係行事報告

4/3 株式会社イービーアイマーケティング様より『ポルシェ・パラメーラ』をご貸与頂きました。

5/19 軽ダートCUP 模擬走行会1学年、2学年対象に下記の企業様に運営協力及び試乗会を実施
して頂きました。

西尾レントオール株式会社、株式会社CMGホールディングス、株式会社スズキ自販京葉、株
式会社スズキ自販千葉、千葉スズキ販売株式会社、トヨタL&F千葉株式会社、株式会社ホ
ンダカーズ千葉、ダイハツ千葉販売株式会社

6/6・7 ニコルカーズ合同会社様に『献血会場にて車両展示会』を実施して頂きました。

6/24 株式会社イービーアイマーケティング様より『ポルシェ・ケイマン』をご貸与頂きました。

6/30 2024 東京オートサロン製作案発表会を成田校・袖ヶ浦校合同で実施し、下記の企業様に
ご参加頂きました。

千葉トヨタ自動車株式会社、ネッツトヨタ千葉株式会社、トヨタL&F千葉株式会社
株式会社千葉マツダ、千葉日産自動車株式会社、日産プリンス千葉販売株式会社
トヨタカローラ千葉株式会社、千葉スズキ販売株式会社、株式会社スズキ自販京葉
株式会社スズキ自販千葉、桃伎舎株式会社

9/28 株式会社モトーレンレピオ様に『BMW218d グランクーペM・Sport』をご貸与頂きました(継続中)

- 10/6 株式会社 CN ホールディングス様、株式会社 CMG ホールディングス様、千葉スバル株式会社様に『NATS 体育祭にて車両展示会』を実施して頂きました。
- 10/27 軽ダート CUP 本大会を成田校と袖ヶ浦校合同で実施し、大会の運営及び試乗会を下記の企業様にご協力頂きました。
- 西尾レントオール株式会社、株式会社 CMG ホールディングス、株式会社スズキ自販千葉、株式会社スズキ自販京葉、千葉スズキ販売株式会社、トヨタ L & F 千葉株式会社、株式会社ホンダカーズ千葉、ダイハツ千葉販売株式会社
- 11/26 株式会社 CMG ホールディングス様に『試乗会』を1・2・3 学年対象に実施して頂きました。
- 1/30・31 千葉三菱コルト自動車販売株式会社様、千葉三菱自動車販売株式会社様、東日本三菱自動車販売株式会社様に『献血会場にて車両展示会』を実施して頂きました。
- 2/ 1 桃伎舎株式会社様に『献血会場にて開発業務説明会』を実施して頂きました。
- 4) 後援会企業及び求人先企業を中心に情報交換を行い、採用状況の確認を行うと共に採用依頼を行った。
- 5) 自動車整備科1年・自動車研究科3年に対し進路ガイダンスを実施した。

(8) 学生募集活動、広報活動の実施

- 1) 千葉・茨城を中心とし東京・神奈川・埼玉・沖縄の高等学校主催進学説明会に参加し、学園や業界の理解を深め、オープンキャンパス参加者の増加を図った。
(沖縄は卒業生の協力により未来工科高等学校の進学説明会に5月25日、2月21日参加)
- 2) 高等学校主催の模擬授業に参加し、より質の高い体験授業と学生募集を展開した。
(エンジンの分解・組立実習、レース車両F4、GTRのタイヤ交換作業実習)
- 3) 学園パンフレットをより充実させると共に、留学生専用パンフレットを作成し、高等学校、日本語学校を対象に幅広く学生募集を展開した。
- 4) SNS環境の充実による对外情報発信の強化を図るため、ワンダープレイス 石田直人氏と共にYouTubeの拡充やInstagram, X, Tik Tok, Facebookなどの教職員による発信機会を増大し、またホームページを適時更新し資料請求やオープンキャンパス参加者の増加に繋げるための取り組みを行った。
- 5) 高校生対象の進学サイト等への広告掲載を実施した。
- 6) オープンキャンパスへの参加促進ポスターを作成し、各高等学校及び日本語学校に掲示を依頼し、オープンキャンパスへの参加を促進した。
- 7) オンラインWeb説明会を定期的に行い、資料請求やオープンキャンパス参加者の増加を図った。
- 8) 千葉県専門学校協会事業運営委員会の活動に参画し、千葉県専門学校公式ガイドブックの作成等を通して高等学校進路指導部会との情報交換を行い、学生募集の増員を図った。
- 9) 下総高等学校と連携を図り、1年生対象の学校見学会を実施した。(8月9日)
- 10) オープンキャンパス、授業見学会及び個別相談会を開催し、出願者の増加を図った。
- 11) 学校広報紙「NATS NEWS」を発行し、学園に関する情報を広く展開し、オープンキャンパス、見学会などへの参加並びに出願促進を図った。
- 12) 在校生の近況報告として「先輩から後輩へ」「オープンキャンパスへの参加報告」を作成し、各学生の出身校に対し報告を行い、オープンキャンパスへの後輩高校生の参加増加を図った。
- 13) キャリア支援室との連携を図り、経済的な問題による入学の断念、進路変更、辞退等を無くすよう企業奨学金(入学支援金・返済支援金)の充実を図り活用した。
- 14) 各種新聞、業界関連誌、テレビ局、ネット媒体などマスメディアへのプレスリリースを実施し、学園の魅力を広く発信した。
- 15) 学内及び学園周辺の広報活動(展示パネル、看板、横断幕、懸垂幕等)を推進した。
- 16) キャリア支援室と連携し、千葉県内のカー用品販売店舗(オートバックス成田・東金、イエローハット千葉・佐倉)にパンフレット等を置いていただき、学園の募集活動への協力を依頼した。
- 17) 高等学校および各種メディア等の要請に対応して、学園施設並びにカスタムカー、レーシングシミュレーター等の貸出や取材協力を行い、広報活動の一助とした。
 1. 神奈川県立平塚工科高等学校 文化祭
 2. 神奈川県立小田原城北工業高等学校 文化祭

【施設提供・貸出】

1. 千葉県高等学校体育連盟自転車競技部練習走行会 (4/29、4/30、7/23、9/23)
2. 東阪企画・TV番組収録「おぎやはぎの愛車遍歴」収録
(6/13、7/11、7/25、8/8、12/12、2/20、3/5)
3. ラ・フェスタ・ミツレミア PC競技地点 (10/8)
4. 茨城県高等学校教育研究会主催 茨城県高校生電気自動車競技会 (12/16)

【掲載新聞】

■ 日刊自動車新聞 ■

- ① 4月18日 入学式を開催 4年ぶり保護者も
- ② 4月28日 自動車整備士教育特集
- ③ 6月13日 千葉スズキ3販売、NATS 2校に寄贈 エンジン20基
整備士育成を支援
- ④ 7月14日 NATS 2023年度カスタムカー製作案発表会
旧車に最新レストアを
- ⑤ 8月 1日 NATS、2年生対象に専攻専科実習を実施
- ⑥ 9月 7日 学生フォーミュラ2023日本大会、京都工芸繊維大が連覇
EVクラスは名古屋大学
- ⑦ 10月 5日 技術英検3級で全国1位 日本自大自動車研究科4年の前田さん
文科大臣表彰
- ⑧ 10月16日 三菱自と千葉の2販売、日本自大へ教材用エクリップスクロスを寄贈
- ⑨ 10月17日 自動車整備士教育特集
- ⑩ 11月10日 NATSでEV競技会 2時間の周回数競う
- ⑪ 11月 4日 自販連千葉、輸入車合同試走会を開催 最新EV乗り比べ
- ⑫ 12月 7日 チームNATSが初の栄冠
「スーパー耐久レース」シリーズチャンピオン
- ⑬ 12月22日 千葉県ホンダ会、整備学校に教材用車両を寄贈 セミナーも開催
- ⑭ 1月11日 【日本自動車大学校(NATS)】旧車を最新のカスタマイズで美しく
- ⑮ 1月22日 極限の車高短
- ⑯ 1月25日 2023年 NAPACアワード、大賞は「チーム三菱ラリーアート」
- ⑰ 2月16日 NATS、献血協力者が2万人を達成 該当者の今関さんに記念品
- ⑱ 3月25日 「自分らしいエンジンで」NATSが卒業式

■ 専門学校新聞 ■

- 9月15日 YOUは何しに日本へ～外国人留学生が語る日本の魅力
- 10月15日 第21回学生フォーミュラ日本大会
日本自動車大学校 過去最高の総合2位入賞
- 1月15日 「東京オートサロン 2024」東京国際カスタムカーコンテスト
SUV部門日本自動車大学校が優秀賞に
- 3月15日 献血活動2万人達成 ピタリ2万人目は今関さん

【掲載雑誌】

■ 三栄書房 ■

OPTION 2024年3月号 超弩級 学生カスタムマシン

■ 芸文社 ■

カスタムカー 2024年3月号 KEIパラダイス in TAS2024

【TV 放映】

■ BS日テレ ■

おぎやはぎの愛車遍歴

- ① 6月10日：#417 アグネス・チャン
- ② 9月 9日：#426 多田哲哉
- ③ 10月14日：#429 稲垣潤一
- ④ 10月28日：#431 愛車遍歴的オーナーさん いらっ車い！！
- ⑤ 11月 4日：#372 愛車遍歴的さよなら絶版モーターショー
オデッセイ編（アンコール放送）
- ⑥ 11月18日：#433 中岡創一
- ⑦ 1月13日：#439 愛車遍歴的共同開発カーモーターショー
- ⑧ 1月20日：#369 田中律子（アンコール放送）
- ⑨ 2月17日：#442 愛車遍歴的乗って楽しい！
国産マニュアル車プレゼンショー
- ⑩ 3月 9日：#444 自動車ジャーナリスト 今井優杏の愛車選び
- ⑪ 3月16日：#445 愛車遍歴的ホンダフィット 丸わかりスペシャル

■ 成田ケーブルTV ■

特集企画「ココロの本棚」 矢部理事長インタビュー（2月27日収録・4月中放送）

令和5年度

財務計算に関する書類

財 産 目 録

事業活動収支計算書

貸 借 対 照 表

監 査 報 告 書

学校法人日栄学園

財 産 目 録

令和6年3月31日 現在

| 日栄学園 | |
|--|---|
| 科 目 | 摘 要(総合) 金 額 (単位円) |
| 一 資産額 | |
| (一)基本財産 3,454,244,993 | |
| 1)有形固定資産 3,007,287,023 | |
| 1. 土地 | 校用地 155筆 153,753.68㎡ 1,495,273,407 |
| 2. 建物 | 31棟 床面積 18,690.73㎡ 1,159,515,655 |
| 3. 建物付属設備 | 電気・空調・衛生・給排水設備等 153,095,822 |
| 4. 構築物 | 正門・テストコース・看板・植樹・学生駐車場 70,662,179 |
| 5. 教育用研究用機器備品 | 整備機器・テスター・計測器等 1,626点 60,093,486 |
| 6. 管理用機器備品 | 事務用及び管理用等什器備品 159点 16,581,474 |
| 7. 車両 | 校用車 33輛 四輪教材車 221輛 二輪教材車 40輛 施設管理用重機等 11輛 計 305輛 52,065,000 |
| 8.建設仮勘定 | 0 |
| 2)特定資産 315,602,475 | |
| 1. 退職給与引当特定資産 | 千葉銀行・常陽銀行外 315,602,475 |
| 3)その他の固定資産 131,355,495 | |
| 1. 電話加入権 | NTT電話 15回線 1,054,522 |
| 2. 施設利用権 | 水道設置料負担金・排水権 796,306 |
| 3. 出資金 | 千葉県自動車整備商工組合 1件 75,000 |
| 4. 保証金 | セコム・看板設置地主 1,250,000 |
| 5. 自動車リサイクル預託金 | 42輛分 687,000 |
| 6. 保険積立金 | 役職員生命保険積立金 50,162,310 |
| 7. ソフトウエア | サーバー構築 453,600 |
| 8. 有価証券 | PWM有価証券 26,876,757 |
| 9. 成田袖ヶ浦貸借仮勘定 | 成田袖ヶ浦貸借仮勘定 50,000,000 |
| (二)運用財産 1,292,066,271 | |
| 1)流動資産 1,292,066,271 | |
| 1. 現金 | 現金手許有高 1,469,989 |
| 2. 預金 | 1,253,694,734 |
| 当座預金 | 千葉興業銀行 外4口 5,922,755 |
| 普通預金 | 常陽銀行 外19口 513,736,699 |
| 定期預金 | 千葉銀行 外2口 603,000,000 |
| 積立定期 | 千葉銀行 外2口 131,035,280 |
| 3. 未収入金 | 学費延納・分納者 35,570,658 |
| 4. 仮払金 | 仮払金 0 |
| 5. 前払費用 | 次年度経費前払費用 1,330,890 |
| (三)収益事業用財産 0 | |
| 資 産 額 合 計 | 4,746,311,264 |

| | | 日栄学園 | |
|--------------|-------------------------|----------------|--|
| 科 目 | 摘 要(総合) | 金 額 (単位円) | |
| 二 負債額 | | | |
| 1) 固定負債 | | 407,001,661 | |
| 1. 長期借入金 | | 0 | |
| 2. 学校債 | | 0 | |
| 3. 退職給与引当金 | | 407,001,661 | |
| 2) 流動負債 | | 743,087,132 | |
| 1. 短期借入金 | 返済期限が1年以内の長期借入金 | 0 | |
| 2. 前受金 | 授業料等前受金 | 461,583,368 | |
| 3. 未払金 | 教材用品等購入先等 | 10,425,525 | |
| 4. 預り金 | 教科書・作業服等私物購入・課外行事費用預り金他 | 221,078,239 | |
| 5. 仮受金 | 仮受金 | 50,000,000 | |
| 負 債 額 合 計 | | 1,150,088,793 | |
| 三 純財産 | | | |
| 1) 基本金 | | 6,277,588,078 | |
| 1. 第1号基本金 | | 6,277,588,078 | |
| 2) 繰越収支差額 | | -2,681,365,607 | |
| 1. 翌年度繰越収支差額 | | -2,681,365,607 | |
| 純 資 産 額 合 計 | | 3,596,222,471 | |
| 負債額・正味財産 合 計 | | 4,746,311,264 | |

事業活動収支計算書

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月 31日まで

(単位：円)

| | 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
|----------------|--------------------|--------------------|--------------------|----------------|
| 事業活動収入の部 | 学生生徒等納付金 | 789,069,000 | 789,071,217 | △ 2,217 |
| | 授業料 | 322,445,000 | 322,445,967 | △ 967 |
| | 入学金 | 66,300,000 | 66,300,000 | 0 |
| | 実験実習料 | 235,045,000 | 235,045,960 | △ 960 |
| | 施設設備資金 | 165,279,000 | 165,279,290 | △ 290 |
| | 手数料 | 11,021,000 | 11,021,900 | △ 900 |
| | 入学検定料 | 6,680,000 | 6,680,000 | 0 |
| | 試験料 | 2,854,000 | 2,854,000 | 0 |
| | 証明手数料 | 1,487,000 | 1,487,900 | △ 900 |
| | 寄付金 | 5,391,000 | 5,391,329 | △ 329 |
| | 教育活動、特別寄付金、現物寄付 | 5,391,000 | 5,391,329 | △ 329 |
| | 補助金 | 26,499,100 | 26,499,100 | 0 |
| | 国庫補助金（緊急助成金） | 0 | 0 | 0 |
| | 県経常費等補助金 | 9,313,000 | 9,313,000 | 0 |
| | 修学支援 授業料等減免補助金 | 17,186,100 | 17,186,100 | 0 |
| | 付随事業収入 | 24,693,000 | 24,693,578 | △ 578 |
| | 補助活動収入 | 24,693,000 | 24,693,578 | △ 578 |
| | 雑収入 | 29,132,000 | 29,133,151 | △ 1,151 |
| | 施設設備利用料 | 11,180,000 | 11,180,500 | △ 500 |
| | 雑収入 | 17,952,000 | 17,952,651 | △ 651 |
| 教育活動収入計 | 885,805,100 | 885,810,275 | △ 5,175 | |
| 教育活動収支 | 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| | 人件費支出 | 506,231,000 | 506,229,829 | 1,171 |
| | 教員人件費 | 330,415,000 | 330,414,779 | 221 |
| | 職員人件費 | 153,172,000 | 153,171,477 | 523 |
| | 退職給与引当金繰入額 | 22,644,000 | 22,643,573 | 427 |
| | 退職金 | 0 | 0 | 0 |
| | 教育研究経費 | 97,789,000 | 97,784,231 | 4,769 |
| | 消耗品費 | 2,279,000 | 2,278,875 | 125 |
| | 印刷製本費 | 2,322,000 | 2,321,778 | 222 |
| | 用品（教材）費 | 48,843,000 | 48,842,675 | 325 |
| | 旅費交通費 | 3,333,000 | 3,332,692 | 308 |
| | 奨学費 | 18,350,000 | 18,349,850 | 150 |
| | 教育研究委託費 | 1,645,000 | 1,644,415 | 585 |
| | 研究費 | 594,000 | 593,472 | 528 |
| | 修繕費 | 4,038,000 | 4,037,105 | 895 |
| | 教育指導費 | 14,900,000 | 14,899,498 | 502 |
| | 進路指導費 | 1,174,000 | 1,173,474 | 526 |
| | 学生福利厚生費 | 311,000 | 310,397 | 603 |
| | 学生活動補助費 | 0 | 0 | 0 |
| | 管理経費 | 290,632,000 | 290,623,631 | 8,369 |
| | 消耗品費 | 2,360,000 | 2,359,952 | 48 |
| | 光熱水費 | 19,064,000 | 19,063,776 | 224 |
| | 旅費交通費 | 1,904,000 | 1,903,939 | 61 |
| | 車輛費 | 14,336,000 | 14,335,482 | 518 |
| | 福利厚生費 | 2,650,000 | 2,649,657 | 343 |
| 通信費 | 5,756,000 | 5,755,402 | 598 | |
| 印刷製本費 | 4,036,000 | 4,035,995 | 5 | |
| 修繕費 | 1,350,000 | 1,349,951 | 49 | |
| 事業活動支出の部 | | | | |

| | | | | |
|-----------------|----------------------|------------------------|------------------------|-----------------|
| | 損害保険料 | 11,210,000 | 11,209,518 | 482 |
| | 賃借料 | 4,988,000 | 4,987,452 | 548 |
| | 公租公課 | 2,193,000 | 2,192,200 | 800 |
| | 広報費 | 7,745,000 | 7,744,884 | 116 |
| | 学生募集費 | 37,933,000 | 37,932,006 | 994 |
| | 学生募集直接経費 | 11,475,000 | 11,475,000 | 0 |
| | 諸会費 | 2,693,000 | 2,692,825 | 175 |
| | 会議費 | 1,031,000 | 1,030,230 | 770 |
| | 交際費 | 3,696,000 | 3,695,201 | 799 |
| | 業務委託手数料 | 65,095,000 | 65,094,805 | 195 |
| | 補助活動事業 | 10,474,000 | 10,473,003 | 997 |
| | 図書費 | 670,000 | 669,921 | 79 |
| | 減価償却費 | 77,924,000 | 77,923,932 | 68 |
| | 雑費 | 2,049,000 | 2,048,500 | 500 |
| | 徴収不能額 | 13,422,000 | 13,421,070 | 930 |
| | 徴収不能引当金繰入額 | △ 2,970,000 | △ 2,970,080 | 80 |
| | 徴収不能額 | 16,392,000 | 16,391,150 | 850 |
| | 教育活動支出計 | 908,074,000 | 908,058,761 | 15,239 |
| | 教育活動収支差額 | △ 22,268,900 | △ 22,248,486 | △ 20,414 |
| 教育活動外収支 | 事業活動収入の部 | | | |
| | 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| | 受取利息・配当金 | | | |
| | その他の受取利息・配当金 | 1,932,000 | 1,932,985 | △ 985 |
| | | | | 0 |
| | 教育活動外収入計 | 1,932,000 | 1,932,985 | △ 985 |
| | 事業活動支出の部 | | | |
| | 科 目 | 予 算 | 決 算 | 差 異 |
| | 借入金等利息 | 1,000 | 959 | 41 |
| | | | | |
| 教育活動外支出計 | 1,000 | 959 | 41 | |
| | 教育活動外収支差額 | 1,931,000 | 1,932,026 | △ 1,026 |
| | 経常収支差額 | △ 20,337,900 | △ 20,316,460 | △ 21,440 |
| 特別収支 | 事業活動収入の部 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| | 事業活動支出の部 | 1,273,000 | 1,272,136 | 864 |
| | 特別収支差額 | △ 1,073,000 | △ 1,072,136 | △ 864 |
| | 基本金組入前当年度収支差額 | △ 21,410,900 | △ 21,388,596 | △ 22,304 |
| | 基本金組入額合計 | △ 30,794,991 | △ 30,794,991 | 0 |
| | 当年度収支差額 | △ 52,205,891 | △ 52,183,587 | △ 22,304 |
| | 前年度繰越収支差額 | △ 2,629,182,020 | △ 2,629,182,020 | 0 |
| | 基本金取崩額 | 0 | 0 | 0 |
| | 翌年度繰越収支差額 | △ 2,681,387,911 | △ 2,681,365,607 | △ 22,304 |

(参考)

| | | | |
|--------|-------------|-------------|---------|
| 事業活動収入 | 887,937,100 | 887,943,260 | △ 6,160 |
| 事業活動支出 | 909,348,000 | 909,331,856 | 16,144 |

貸借対照表

令和6年3月31日

(単位 円)

| 資産の部 | | | |
|-------------|---------------|---------------|--------------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 固定資産 | 3,454,244,993 | 3,421,774,849 | 32,470,144 |
| 有形固定資産 | 3,007,287,023 | 3,046,584,951 | △ 39,297,928 |
| 土地 | 1,495,273,407 | 1,495,273,407 | 0 |
| 建物 | 1,159,515,655 | 1,210,484,462 | △ 50,968,807 |
| 建物付属設備 | 153,095,822 | 137,530,333 | 15,565,489 |
| 構築物 | 70,662,179 | 70,419,882 | 242,297 |
| 教育研究用機器備品 | 60,093,486 | 59,329,854 | 763,632 |
| 管理用機器備品 | 16,581,474 | 16,090,202 | 491,272 |
| 図書 | 0 | 0 | 0 |
| 車両 | 52,065,000 | 57,456,811 | △ 5,391,811 |
| 特定資産 | 315,602,475 | 248,853,044 | 66,749,431 |
| 退職給与引当特定資産 | 315,602,475 | 248,853,044 | 66,749,431 |
| その他の固定資産 | 131,355,495 | 126,336,854 | 5,018,641 |
| 電話加入権 | 1,054,522 | 1,054,522 | 0 |
| 施設利用権 | 796,306 | 796,306 | 0 |
| 出資金 | 75,000 | 75,000 | 0 |
| 保証金 | 1,250,000 | 1,250,000 | 0 |
| 自動車リサイクル預託金 | 687,000 | 542,830 | 144,170 |
| 保険積立金 | 50,162,310 | 46,710,810 | 3,451,500 |
| ソフトウェア | 453,600 | 453,600 | 0 |
| 有価証券 | 26,876,757 | 25,453,786 | 1,422,971 |
| 成田袖ヶ浦貸借仮勘定 | 50,000,000 | 50,000,000 | 0 |
| 流動資産 | 1,292,066,271 | 1,312,910,155 | △ 20,843,884 |
| 現金 | 1,469,989 | 1,525,055 | △ 55,066 |
| 預金 | 1,253,694,734 | 1,253,780,096 | △ 85,362 |
| 未収入金 | 35,570,658 | 53,788,274 | △ 18,217,616 |
| 仮払金 | 0 | 0 | 0 |
| 前払費用 | 1,330,890 | 3,816,730 | △ 2,485,840 |
| 資産の部合計 | 4,746,311,264 | 4,734,685,004 | 11,626,260 |

| 負債の部 | | | |
|-------------|-----------------|-----------------|--------------|
| 科 目 | 本年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 固定負債 | 407,001,661 | 402,513,685 | 4,487,976 |
| 長期借入金 | 0 | 0 | 0 |
| 退職給与引当金 | 407,001,661 | 402,513,685 | 4,487,976 |
| 流動負債 | 743,087,132 | 714,560,252 | 28,526,880 |
| 短期借入金 | 0 | 3,280,000 | △ 3,280,000 |
| 授業料前受金 | 156,231,200 | 159,394,900 | △ 3,163,700 |
| 入学金前受金 | 53,386,668 | 50,675,000 | 2,711,668 |
| 実験実習料前受金 | 91,055,000 | 90,100,000 | 955,000 |
| 施設設備資金前受金 | 76,600,000 | 76,400,000 | 200,000 |
| 分割納入前受金 | 84,240,500 | 35,065,500 | 49,175,000 |
| 未払金 | 10,425,525 | 31,449,134 | △ 21,023,609 |
| 預り金 | 221,148,239 | 218,195,718 | 2,952,521 |
| 仮受金 | 50,000,000 | 50,000,000 | 0 |
| 負債の部合計 | 1,150,088,793 | 1,117,073,937 | 33,014,856 |
| 純資産の部 | | | |
| 科 目 | 年度末 | 前年度末 | 増 減 |
| 基本金 | 6,277,588,078 | 6,246,793,087 | 30,794,991 |
| 第1号基本金 | 6,277,588,078 | 6,246,793,087 | 30,794,991 |
| 繰越収支差額 | △ 2,681,365,607 | △ 2,629,182,020 | △ 52,183,587 |
| 翌年度繰越収支差額 | △ 2,681,365,607 | △ 2,629,182,020 | △ 52,183,587 |
| 純資産の部合計 | 3,596,222,471 | 3,617,611,067 | △ 21,388,596 |
| 負債及び純資産の部合計 | 4,746,311,264 | 4,734,685,004 | 11,626,260 |

(注 記)

1. 重要な会計方針

引当金の計上基準

①徴収不能引当金

・・・ 学納金（直近の納入期限のものを除く）にかかる期末未収入金残高の半額が徴収不能金引当金残高となるよう繰入を行っている。

②退職給与引当金

・・・ 退職金の支給に備えるため、期末要支給額423,787,052円を基にして（財）全国中小企業共済財団特定退職金累計額16,785,391円との繰入調整額を加減した学園独自の要支給額 407,001,661円の 100%を計上している。

2. 重要な会計方針の変更等

・・・ 該当事項なし

3. 減価償却額の累計額の合計額

3,264,218,538円

4. 徴収不能引当金の合計額

19,237,250円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。

土地・・・該当事項なし。

建物・・・該当事項なし。

6. 翌会計年度以降の会計年度において基本金への組入を行うこととなる金額
0円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資産を有していない場合のその旨と対策
・・・ 第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項。

(1) 有価証券の時価情報

① 統括表

(単位円)

| | 当年度（令和6年3月31日） | | |
|--------------------|----------------|------------|------------|
| | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
| 時価が貸借対照表計上額を超えるもの | 26,876,757 | 47,842,840 | 20,966,083 |
| （うち満期保有目的の債権） | — | — | — |
| 時価が貸借対照表計上額を超えないもの | — | — | — |
| （うち満期保有目的の債権） | — | — | — |
| 合計 | 26,876,757 | 47,842,840 | 20,966,083 |
| （うち満期保有目的の債権） | — | — | — |
| 時価のない有価証券 | — | | |
| 有価証券合計 | 26,876,757 | | |

② 明細書

(単位円)

| 種類 | 当年度（令和6年3月31日） | | |
|-----------|----------------|------------|------------|
| | 貸借対照表計上額 | 時価 | 差額 |
| 債権 | — | — | — |
| 株式 | — | — | — |
| 投資信託 | 26,876,757 | 47,842,840 | 20,966,083 |
| 貸付信託 | — | — | — |
| その他 | — | — | — |
| 合計 | 26,876,757 | 47,842,840 | 20,966,083 |
| 時価のない有価証券 | — | | |
| 有価証券合計 | 26,876,757 | | |

監査報告書

令和6年5月18日


学校法人 日栄学園

理事長 矢部 明 殿

理 事 会 御 中

評 議 委 員 会 御 中

学校法人 日栄学園

監事 小泉吉則 

監事 小倉久和 

私たちは、学校法人日栄学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表）を含め、学校法人の業務、財産並びに理事の業務執行状況に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは学校法人日栄学園の令和6年3月31日現在の財産目録及び計算書類を含め、学校法人の業務と財産の状況及び理事の業務執行状況について不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以 上